

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院  
令和7年度第7回 治験審査委員会 会議記録の概要

開催日時	令和7年11月17日(月)16:30～17:16
開催場所	国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 3階 会議室1
出席委員名	衛藤 徹也、佐竹 真理恵、竹内 聰、外山 玲子、吉田 実、原 友子、吉崎 功一、三ヶ尻 ゆかり、蓑輪 靖博、横尾 誠
議題及び審議	【審議事項】 【議題1】『日本イーライリリー株式会社の依頼による代謝機能障害関連脂肪性肝疾患患者を対象としたLY3298176/LY3437943の第III相試験』 治験依頼者から提供された治験実施計画書等資料に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題2】『日本イーライリリー株式会社の依頼によるLY3502970の第III相試験』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 また、治験実施計画書 別冊及び同意説明文書の改訂、新たに発行された資料について審議した。 審議結果：承認 【議題3】『日本イーライリリー株式会社の依頼によるリボ蛋白(a)高値の方を対象としたLY3473329の第III相試験』 治験実施計画書の改訂について審議した。 審議結果：承認 【議題4】『富士製薬工業株式会社の依頼による日本人子宮内膜症患者を対象に、FSN-013を周期経口投与した際の有効性及び安全性を評価することを目的とした、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題5】『あすか製薬株式会社の依頼によるAKP-022の子宮筋腫患者を対象とした有効性及び安全性をプラセボと比較する第II相臨床試験』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題6】『ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による心不全および炎症を有する患者を対象としたziltivekimabの効果をプラセボと比較検討する第3相試験』 安全性情報等に関する報告書(国内及び海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 また、治験実施計画書及び同意説明文書の改訂について審議した。 審議結果：承認 【議題7】『ユーシービージャパン株式会社の依頼による中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治験参加者を対象としてdapiprolizumab pegolの有効性及び安全性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題8】『バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたlitifilimab (BIIIB059)の第III相試験』 安全性情報等に関する報告書(国内で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 また、治験実施計画書 別紙の改訂について審議した。 審議結果：承認 【議題9】『バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたLitifilimab (BIIIB059)の第III相長期維持試験』 安全性情報等に関する報告書(国内で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題10】『ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による製品規格に適合しないIDECASTAGENE VICLEUCELを被験者に投与する拡大アクセス試験(EAP)』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用、措置報告)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題11】『ICONクリニカルリサーチ合同会社の依頼によるExpanded Access Study for the Treatment of Patients with Commercially Out-of-Specification Axicabtagene CiloLeucel』 製品規格外Axicabtagene CiloLeucelを用いた患者治療のための拡大アクセス試験(EAP)』 安全性情報等に関する報告書(国内及び海外で発生した有害事象又は副作用)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認 【議題12】『ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による製品規格に適合しないLISOCABTAGENE MARALEUCELを被験者に投与する拡大アクセス試験(EAP)』 安全性情報等に関する報告書(海外で発生した有害事象又は副作用、措置報告)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認
医薬品製造販売後調査	
【終了報告】	テムセルHS注 使用成績調査 調査責任医師：衛藤 徹也（診療部長 血液内科）
	リンヴォック錠 特定使用成績調査 調査責任医師：吉澤 誠司（副院長 膜原病内科）
	リンヴォック錠 特定使用成績調査 調査責任医師：馬渡 太郎（診療部次長 整形外科）